学校番号	309

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	論理国語（大修館書店）						
副教材等	「改訂版　プレミアムカラー国語便覧」（数研出版） 「大学入試　国語頻出問題　1200 五訂版」（いいずな書店） 「意味から習得　音訓別　重要頻出漢字リアルマスター3300」（尚文出版） 「三訂版　評論速読トレーニング１５００」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理国語は、２、３年生の２年間を通して学習する科目です。
意欲的な授業態度を求めます。ペアワークやグループワークには積極的に取り組み、本文と真摯に向き合う時間にしてください。教材準備は授業開始までに行っておくこと。
ノートやプリント類、課題ワークの提出は期日を守って提出してください。その際、内容に不備がないかも確認すること。
以上の内容と、学期ごとに行われる定期考査や、小テストの結果を併せて総合的に判断し、評価を行います。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	論理の展開を知る ［教材］ 「世界を広げる『批評』の言葉」 宇野常寛	a：文や文章を効果的に組み立てたり接続したりするしかたについて理解を深める。 b［ 読 ］：内容や論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。 c：進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝えようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	比喩的な表現から筆者の主張を理解する ［教材］ 「ミロのヴィーナス」 清岡卓行	a：学術的な文章を読むために必要な語句を蓄え、文章を通じて語感を磨く。 b［ 読 ］：内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、具体例の役割に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	効果的な表現を使い、的確に伝える書き方を知る ［教材］ 「具体的／抽象的に書く」	a：文や文章の効果的な組み立て方について理解を深め、情報を重要度や抽象度によって階層化し整理する。 b［ 書 ］：個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫している。 c：単元の学習を生かしながら、具体と抽象を意識して、説明文を書こうとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	具体例をふまえて筆者の主張を読み取る ［教材］ 「人工知能の可能性と罠」 西垣通	a：本文中の接続詞の役割を意識しながら具体例と主張の関係、本文記述と表の対応関係について理解している。 b［ 読 ］：本文の具体例、論拠を押さえた上で、結論について理解している。 c：積極的に、表や具体例の作成などの学習課題に取り組んでいる。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
二学期	筆者の視点を読み取り、日本語の多様性を知る ［教材］ 「『方言コスプレ』現象」 田中ゆかり	a：学術的な文章を読むために必要な語句を蓄え、文章を通して使われ方を学ぶ。 b［ 読 ］：関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら内容理解を深めている。 c：学習課題に沿って、方言に関する具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	具体例の役割を意識し、本文を読む ［教材］ 「絵を見る技術」 秋田麻早子	a：効果的な段落の構造や論の形式などの文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の構成や論の展開、表現のしかたについて、書き手の意図を多面的・多角的な視点から読み解いている。 c：本文と図版を照らし合わせ、段落相互の関係に注意しながら、積極的に文章を読もうとしている。	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート	行動の観察 発言 ワークシート リフレクションシート

	思考の枠組みをまとめる ［教材］ 「図版を分析して書く」	a:具体と抽象を意識しながら、文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 b[　書　]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、論拠の吟味を重ねたりして主張を明確にしている。 c:見通しを持って図版を分析して書くことに取り組んでいる。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
	論の展開を意識し、主張をとらえる ［教材］ 「分かち合う社会」 山極寿一	a:学術的な文章を読むために必要な語句を蓄えながら、言葉の意味内容をあらためてとらえなおし、認識や思考と言葉との関係について理解しようとしている。 b[　読　]:人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけ、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート
三学期	文章の構成を意識し、文明とは何か理解を深める ［教材］ 「心に『海』を持って」 山崎正和 「現代日本の開化」 夏目漱石	a:論証や学術的な文章を学ぶために必要な語句を蓄え、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	行動の観察 発言 ワークシート 小テスト 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート 定期考査	行動の観察 発言 ワークシート ノート リフレクションシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間